

北部ダム統管理事務所 金武ダム管理支所

TEL 0980-52-3872

FAX 0980-52-0533

<http://www.dc.ogb.go.jp/toukan/>

※ダム管理及び広報誌に対する
ご意見・ご要望は、上記の連絡先
までお願いします。



ウツカガー

ウツカガー(金武大川)は、金武町並里区内の中央に位置する共同井泉で、カーヤマを背に湧出る清水は、県下に知られた井泉です。



漢那ダム・羽地ダムでダム環境体験学習会

10月18日(水)、19日(木)に水消費地の本島南部の小学生を対象に、社会科見学の一環として、ダム及びダム周辺の自然環境について学習する「ダム環境体験学習会」を開催しました。公募により選ばれた那覇市立真地小学校(4年生70名)と那覇市立壺屋小学校(4年生46名)が18日に、那覇市立城西小学校(4年生115名)が19日に、漢那ダムと羽地ダムを見学しました。

学習会では、午前中、漢那ダムにおいて小学生向けの新しいダム学習教材でダム概要や監査廊、マングローブなどを見学したほか、ダム建設時に整備した湿地に生息する生き物を観察し、午後は羽地ダムへ移動し川の生き物について学習しました。参加した児童からは「水の大切さがわかってよかった」「ダムのまわりにはたくさんの生き物がいるんだ!」といった感想があり、ダム職員や生物の専門家からの説明を受け、ダムや水資源、環境保全などについて、理解が深まったことと思います。今回の学習会で多くの児童にやんばるの森や水の大切さを学んでもらいました。今後もダムや水源地域の事に関心をもってもらう啓発活動を継続していきたいと思ひます。

ダムの中って
こうなってるんだ～



昔はたいへんだったんだな～
水を大切にしくちや



川の水がキレイ!
何かいるかな!?



羽地ダム・漢那ダムで社会科見学

10月、本島北部の各小学校の児童が社会科見学の一環として羽地ダムや漢那ダムを訪れました。

○羽地ダム 10月5日(木):東江小学校4年生88名 12日(木):伊江小学校、西小学校6年生60名
13日(金):緑風学園4年生21名 16日(月):西小学校4年生27名

○漢那ダム 10月12日(木):漢那小学校4年生22名

羽地ダムや漢那ダムの各資料館では、ダム職員によりダムの役割やダムの環境保全対策、ダム管理の仕事などについて説明を行ったほか、ダム堤体や監査廊内の施設見学も行いました。

説明を聞く各小学校の児童たちは熱心にメモを取ったり、見学・観察をするときに写真を撮ったり、「羽地ダムの広さはどれくらいありますか?」、「ダムはどれくらいの大きさですか?」、「他のダムにも行ってみたい」などの質問・感想があり、ダムについて関心を持ってもらえたと思ひます。

北部ダム統管理事務所では今後も社会科見学等を通して、より多くの小学生にダムのことを知ってもらえるように努めてまいります。

各小学校の見学状況

東江小学校



伊江小・西小学校



緑風学園



漢那小学校



長岡工業高等学校(新潟県)が大保ダムを見学

10月19日(木)、長岡工業高等学校(新潟県)の生徒たちが修学旅行の一環として、大保ダムの見学に訪れました。総勢45名(生徒41名、先生1名、添乗員1名、バス関係2名)が参加し、大保ダム資料館において東浜支所長が水資源開発の概要説明を行った後、右岸展望台へ移動し大保ダムの構造などの概要説明を行いました。

その後、大保ダム本ダムの監査廊へ入り265段の階段を下ってもらい、漏水量・揚圧力・三角堰・プラムライン・地震計などの説明を行い、約1時間の見学は終了しました。添乗員から、「ダイナミックなダムを見て、先生も生徒も触発されていたようです。」とのコメントをいただきました。今後、大保ダムの見学が進路選択の一助となれば幸いです。



右岸展望台での説明状況



監査廊内での説明状況

大保ダムで自転車競技が行われました

平成29年度沖縄県高等学校新人体育大会 自転車競技が、10月15日(日)に大保ダム特設ロードコース(60Km)で開催されました。

競技には、選手29名(11校 うち女子2名)、競技役員関係者、応援者など約100名の参加があり、熱戦が繰り広げられました。

男子個人ロードレースは、1位～3位を北中城高校が独占しました。優勝は、澤岷達希選手(北中城高校2年)が1時間55分31秒441で優勝しました。女子個人ロードレースは、大城奈都選手(昭和薬科附属高校1年)が1時間10分10秒024(30Km)で優勝しました。

競技は選手の水分補給が、頻繁におこなわれるほど、この時期でも、たいへん暑い中の大会でした。大会関係者によると、「厳しいのは天候だけでなく、大保ダムのコースはアップダウンがあり、選手強化の観点からもとてもよいコースです。コースレイアウトは、ダムならではのコースともいえ、谷底部分から堤体の高度まで、掛け上がることを毎週回重ねますので、真の力をつけられる、真の力のあるものしか勝てないコースです。」と話しており、「観客も満足していました。」とのことでした。

(記事の提供：沖縄県高等学校体育連盟 自転車競技専門部)

脇ダム堤頂道路を駆け抜ける選手たち



羽地ダム水質事故対応訓練(オイルフェンス設置)を実施

10月23日(月)羽地ダムにおいてオイルフェンス設置訓練を行いました。訓練は、羽地ダム湖面を横断する「またきな大橋」で発生した一般車両の衝突事故によりオイルがダム湖に流出したことを想定、ダム堤体、取水設備周辺へのオイル拡散・流出を最小限に抑えることを目的として、湖面上へのオイルフェンス設置を職員、委託職員、運転手等で行いました。

訓練は、保管庫からのオイルフェンス移動、巡視船による曳航、端部の固定などを確認しながら行いました。訓練のなかでいくつか課題も確認されたので、今後確認された課題の改善を行い、水質事故発生に備えて迅速な行動がとれるよう訓練を重ねていきます。



巡視船による曳航



端部固定作業



設置完了

地震後臨時二次点検を実施(普久川ダム・新川ダム)

10月13日(金)、24日(火)に普久川ダム、新川ダムにおいて、震度5強の地震が発生したと想定した、ダム施設の異常の有無を確認する地震対応(二次点検)訓練を実施しました。

訓練は堤体外部の変状やダム堤体内部の漏水量・揚圧力等の測定、湖面巡視等を行い異常の有無を確認するため、普段点検を行っていない職員も含め地震時点検マニュアルに沿った点検を行いました。

今回、点検・観測を行う中で、機器の更新等によりマニュアルへの反映がなされていない箇所等もあったことから、点検マニュアルの見直しを行うとともに、実際の地震時に迅速な対応が出来るよう日頃から点検者の技術力向上を図る取り組みに努めてまいります。

【普久川ダム】

(10月13日実施)

揚圧力観測状況



漏水量観測状況



水位計の点検状況



通信機器の点検状況



【新川ダム】

(10月24日実施)

防災通信訓練を実施しました

沖縄総合事務局開発建設部では国土交通省所管の防災通信訓練を年2回行っており、今回、10月13日(金)に後期訓練として漢那ダムで大規模な地震による災害が発生し脇ダム及び通信鉄塔に異常が確認されたという想定のもと、災害発生時の通信を確保する上で必要となる各種通信機器の操作習熟を目的に訓練を行いました。

現場では衛星通信車、対策本部車、Ku-SAT II (衛星小型画像伝送装置)、デジタル陸上移動通信システム(K-λ)、公共ブロードバンド移動通信装置(公共BB)等多くの通信機器の操作訓練と併せて沖縄地区防災エキスパートと連携した無人航空機(ドローン)の上空からの映像配信も含めた現場状況映像を訓練本部へと配信しました。

今回、多くの通信機器を班毎に操作し、各通信機器との接続方法や使用時の課題等を確認することができ有意義な訓練となりました。今後も各通信機器の操作がスムーズに行えるよう訓練を行っていく予定です。



衛星通信機器設置状況



金武町との行政懇談会を開催しました！！

10月17日(火)に北部ダム統合管理事務所と金武町役場との行政懇談会を開催しました。

北部ダム統合管理事務所では、ダム所在地市町村と相互に理解促進・連携強化を図ることを目的に毎年開催しています。

懇談会では、所管する事業の紹介や地域資源となるダムの利活用等について意見交換を行いました。

懇談会で出たダム湖面の利活用やダム一周道路を使用するの自転車競技等での活用に関する意見・要望については、金武ダム水源地域ビジョンのメニューとして、今後も金武町役場と連携して取り組んでいきたいと思っております。

あいさつを行う仲間—金武町長



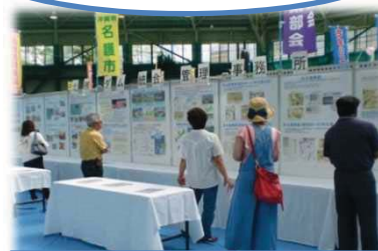
やんばるの産業まつり・金武町まつり

10月7日(土)、8日(日)に開催された、「第33回やんばるの産業まつり」に当事務所からパネル展示を実施しました。国で管理する9ダム、沖縄本島の水資源開発の経緯等と併せて、「沖縄北部ダムツーリズム」や「やんばる9ダムスタンプラリー」の実施状況、「ダムカード」「沖縄観光インフラカード」等について紹介しました。

昨年「やんばる国立公園」に指定され、世界自然遺産登録を目指す「やんばるの自然」に興味を示す来場者の方が多く、「沖縄北部ダムツーリズム」への関心も高まっていることが感じられました。また、昭和時代の渇水のパネルを見てなつかしようにされている来場者の方もいらっしゃいました。

今後も、やんばるの自然環境の保全についての啓発と、ダム及びダム周辺の魅力発信に努めていきたいと思っております。

パネル展示を行いました♪



「やんばるの産業まつり」会場展示の様子

10月14日(土)、15日(日)に、金武地区公園・金武町立中央公民館において『第38回金武町まつり』が開催されました。

当事務所は北部ダム統合管理事務所展として、中央公民館において水やダムに関するパネルを展示しダムに関するPRを行うとともに、地元金武町並里の共同井泉(ウッカガー:金武大川)のジオラマを展示・紹介しました。

まつりは、金武地区公園の特設ステージで各種パフォーマンスやライブ等が披露され、2日間とも大盛況のうちに幕を閉じました。



「金武町まつり」会場展示の様子

平成29年11月1日現在 国ダム(9ダム)貯水率:77.0%(前年度同日の貯水率90.3%)

☆地域イベント情報☆

○11月 2日(木)~4日(土) おおぎみ展(文化祭)旧大宜味小学校

【今月(11月)の行事予定】

予定日	担当	行事名称	内容
11/14(火)	大保	オイルフェンス設置訓練	貯水池への油流出緊急対応訓練
11/16(木)	金武	オイルフェンス設置訓練	貯水池への油流出緊急対応訓練
11/22(水)	辺野喜	オイルフェンス設置訓練	貯水池への油流出緊急対応訓練
11/24(金)	羽地	ku-sat II 設置訓練	災害時等における衛星通信機器の設置訓練
11/29(水)	事務所	水質検討会	ダム湖の水質について学ぶ講習会

☆湖水友の会メール会員募集中！(特典満載)

湖水友の会は、会員の皆様にダム管理に関する情報及び各種イベントの案内等を行い、ダム管理業務に対する一般者の理解を深めること及び水源地域の活性化を図ることを目的としています。

会員特典

- ①広報誌を毎月配信
- ②ダムツアーにご招待
- ③カヌー体験にご招待
- ④イベント会員枠確保
- ⑤会員専用駐車場確保

※なお、希望者多数の場合は、抽選となります。

入会の条件は、18歳以上の希望者とし、申込みは、下記メールアドレスへ

①住所、②氏名、③年齢を送信するだけです。

詳しくは、北部ダム統合管理事務所 流域対策課 調査係 TEL:0980-53-2442まで。

申込みアドレス: hdtten910@ogb.cao.go.jp



現在会員数 415名